

各政令指定都市における敬老パスの交通局負担状況

		大阪市	札幌市	仙台市			東京都	横浜市		名古屋市	京都市	神戸市	福岡市
制度概要		全線バス(IC)を無償交付	本人の選択で1万円～7万円の乗車券を有償交付(利用額別)	本人の選択で全線バスを有償交付(千円又は5千円)又は、1万円分の乗車券を無償交付			全線バスを有償交付(所得別)	全線バスを有償交付(所得別)	全線バスを有償交付(所得別)	全線バスを有償交付(所得別)	全線バスを有償交付(所得別)	半額で乗車可能となるICカードを無償交付	本人の選択でICカードにチャージ又は乗車券を無償交付(交付額は所得により、8,000円又は12,000円)
負担割合	一般会計	100%	80%	全線バス 地下鉄 62%	乗車券 バス 57%	100%	100%	地下鉄 100%	バス 65%	100%	100%	100%	100%
	交通局	0	20%	地下鉄 38%	バス 43%	0	0	地下鉄 0	バス 35%	0	0	0	0
備考		但し、高齢者向け一般サービスのシニア割引(平均12.3%)を適用	昼間割引カードの割引率(20%)を特に適用	想定乗車に制度導入時の定期券の最大割引率を特に適用				バスのみ35%割引を特に適用	バスについては、別途高齢者向け一般サービスあり				